

がん検診(病院検診)

胃がん(胃部エックス線検査)・肺がん・大腸がん検診(病院検診) 【要申込】 申込先：健康介護課

国民の2人に1人ががんになり、3人に1人が亡くなっているなど、がんはすべての人にとって身近な病気です。がんを予防するためには生活習慣を改善することや、がん検診を受診することで、無症状のうちにがんを早期に発見することが大切です。がんは早期に発見すると治癒可能な病気です。ぜひこの機会に受診してください。

【検診期間】 5月15日(水)～10月31日(木)まで (ただし診療時間内)

【対象者】 町内に住民票のある今年度40歳以上の方

【実施医療機関】 町内委託医療機関

検診を昨年度病院検診でがん検診を受診された方と申込みをされている方には、案内を郵送します。

検診をご希望の方で申込みをされていない方は、健康介護課までご連絡ください。町のホームページからも申し込みができます。

	胃がん検診 (胃部エックス線検査)	肺がん検診	大腸がん検診
検診自己負担金	2,000円	500円	500円



▲申込方法

予防接種

新規

带状疱疹ワクチン予防接種料の助成

問合せ先：健康介護課



令和6年度から带状疱疹ワクチン接種費用の助成を行います。

ワクチンを接種することで、発症予防や重症化予防が期待されていますが、予防接種法に基づかない任意の予防接種になります。かかりつけ医などにご相談の上、予防接種による効果や副反応などについて十分ご理解いただき接種の判断をしてください。

接種を希望される方は、必ず医療機関に予約を行い、接種をしてください。

【带状疱疹とは】

加齢などによる免疫力の低下が原因で体の片側の一部にピリピリした痛みがあらわれ、その部分に赤い発疹が出てきて、強い痛みを伴うことが多く症状は3～4週間続きます。重症化すると「带状疱疹後神経痛」という合併症を招き、強い痛みが続く場合もあります。

助成対象者	接種日時点で町内に住所を有する50歳以上の方。令和6年4月1日以降の接種が対象です。
助成回数	・生ワクチン(乾燥弱毒生水痘ワクチン)助成回数1回 ・不活化ワクチン(乾燥組換え带状疱疹ワクチン)助成回数2回 生涯にわたり、一つのワクチンの助成となります。
助成額	1回あたり 5,000円 ※接種料が5,000円に満たない場合は、接種料を限度
助成方法	郡内指定医療機関での接種(代理受領):接種費用から助成金額を差し引いた額を医療機関で支払い 償還払い:接種後、役場健康介護課窓口または福祉健康センターで払い戻し手続後、ご希望の口座に支払い (必要書類:接種に係る領収書、接種したワクチンの種類の分かるもの、振込先口座の分かるもの) ※いずれの方法においても、令和6年6月以降に受付を開始します。4月以降の領収書は保管してください。 ※ご不明な点は健康介護課までお尋ねください。



▲町ホームページ

HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチン キャッチアップ接種 問合せ先：健康介護課

通常のHPVワクチンの定期接種の対象年齢の間に、当該ワクチンの積極的な勧奨が差し控えられていたことにより接種されていない平成9年4月2日生まれ～平成20年4月1日生まれの女性を対象に、「キャッチアップ接種」を実施しています。

この接種は「定期接種」として接種でき、接種費用は無料です。

キャッチアップ接種は令和7年3月31日までとなっており、3回の接種を完了するためには約半年は必要となりますので、接種を希望される方は、速やかに接種をご検討ください。



▲町ホームページ